

みやざきの宝

- 学校紹介 -

今回は
延岡市立北川中学校
の紹介です

学校の概要

宮崎県北部に位置し祖母傾大崩山系エコパークの緩衝エリアに北川町全体が含まれています。ホタルの群生地域や田湿地など昔からの自然が残されており、学校教育でも地元資源を生かした体験的な学習活動を積極的に行ってています。

今年度綾中に次ぎ中学校では県内2校目のユネスコスクールに認定されSDGsへの取組も盛んに行っています。全校生徒44名で、ウェルビーイングのために生徒と職員・地域がともに成長し続ける学校を目指して日々チャレンジしています。

本校の特色（地元資源の活用）

家田湿原散策



毎年5月に1年生が行っています。絶滅危惧種の動植物が50種類以上生息する希少な動植物の宝庫です。夏には、地元の保存会の皆さんと一緒に外来種駆除の保全・保護活動を行っています。

カヌー体験



奇跡の清流北川の支流小川で、カヌー体験を行っています。透き通る川の上を下っていくときは、空を浮いているような浮遊感にとらわれます。水が冷たくて気持ちいいです。

チョウザメ見学



校区内の施設見学の1つとして、チョウザメを養殖されている保護者の職場を訪問します。北川のきれいな水と温度がチョウザメにあっているようです。加工製品についても紹介いただきました。

キャリア教育

地域の人の声を聞く会



5月に地域の魅力についてお話を聞いていただきます。それを受け2月に1年間の活動を通して、これからのまちづくりについてグループ協議や対話をを行い、次年度へつなげていきます。

ミャンマーとの国際交流



ミャンマー使節団の皆さんと英語や体育・国語等の授業や給食・清掃を通して、お互いの文化の違いに触れることができました。グローバルな視点で考える一助になっています。

小中クリーン作戦



小学校5・6年生と中学生で、校区内の7ヶ所を協力して、きれいにしています。今年は、地域も巻き込み、活動の輪をさらに広げていき、ふるさと北川をきれいな町にしていきたいですね。

新たなる挑戦

家田湿原駐車場花壇製作



宮崎県の景観まちづくりアドバイザーの永井佐代子様のレクチャーを受け、設計から資材の調達まで、生徒自身で計画を立て、製作を行いました。年2回春と秋に植栽し、いすれば花いっぱいの駐車場にします。

ホタル育成



ホタルの町北川の復活を目指して、ビオトープ清掃とホタルの育成に取り組みます。来年のホタル祭りでたくさんのホタルの舞う姿を夢見ながら、ホタル保存会の力を借りて、全校で大切に育てていきます。

地域参加型の体育大会



体育大会を5月から11月に移動し、幼稚園生から地域の高齢者までが参加できるプログラムを計画中です。参加者全員での北川音頭の復活も楽しみです。地域活性化のために参加者全員でワクワクを楽しみたいですね。